

令和2年度「ふれあいキャンプ」の様子と保護者の声

プログラム作成にあたっての基本的な姿勢

- ・ゆとりあるプログラム(半日1活動)
- ・メンタルフレンド(大学生)とのナナメの関係
- ・同じ悩みを持つ保護者同士のつながり
- ・選択遊び(自己選択・自己決定)の時間
- ・体験からの学び
- ・「活動しない」選択あり

【第1回】 令和2年7月4日(土)・5日(日)実施

参加者数 合計62名

活動内容 1日目「磯観察」・「選択遊び」・「バナナトラップづくり」※保護者懇話会

2日目「昆虫採集」・「Sup」・「選択遊び」

満足度 100%

参加者の声



- ・いつも、楽しい企画をありがとうございます。今回は虫取りと言うことで子どもも楽しみに参加していました。磯観察では大学生と一緒にたくさんの生き物を見つけられて嬉しそうでした。
- ・コロナが心配でしたが実施できて良かったです。いつも元気をもらって帰ってます。

【第2回】 令和2年8月22日(土)・23日(日)実施

参加者数 合計50名

活動内容 1日目「香々地探検隊」・「選択遊び」・「万華鏡づくり」※保護者懇話会

2日目「Sup」・「選択遊び」

満足度 96.0%

参加者の声



Sup後のスイカ割り

- ・活動を通してリラックスしていろいろな事にチャレンジするきっかけになったようです。うまくいかずにぐずる事もありましたが、すぐに落ち着いてお昼ご飯を何回もおかわりしていました。懇話会では、先生方のアドバイスや参加者の話を聞くことができ、参考になっています。
- ・コロナの影響で夏らしいことできていなかったのも、自然の中での活動を子どもは喜んでいました。
- ・自然いっぱいの香々地の施設に来て、親子共にエネルギーの充填ができた気持ちです。

【第3回】 令和2年11月28日(土)・29日(日)実施

参加者数 合計54名

活動内容 1日目「香々地の秋を探索しよう」・「選択遊び」・
「星空観察会」※保護者懇話会
2日目「ネイチャークラフト」・「選択遊び」

満足度 95.6%

参加者の声



観察会に向けてのだんご作り

- ・このキャンプを通して、子どもの新しい一面を見ることができました。いつも一人遊びばかりしていて嫌なことがあると激しく抵抗する子が、友だちに声をかけて遊びで語りかけたり、いろんな活動に参加して楽しむ姿を見て今後の子へのアプローチのあり方が広がったように思いました。
- ・キャンプでは、なかなか母親からはなれる事ができなかった子どもが、メンタルフレンドさんと一緒に活動する事ができてうれしかったです。
- ・ベッドメイキングや食事の片付けなど、身の回りのことが自分でできました。

【第4回】 令和3年1月23日(土)・24日(日)実施

参加者数 合計47名

活動内容 1日目「熱気球づくり」・「選択遊び」・「たき火」
※保護者懇話会

2日目「火起こし体験」・「焼き芋づくり」

満足度 100%

参加者の声

参加者の声



熱気球づくり

- ・参加している他のお友達ともキャンプを通して仲良くなってきたようです。メンタルフレンドさんとの遊びもとても楽しんでいました。苦労しておいしい焼き芋ができて良かったです。
- ・子どもが友だちと楽しそうに遊んでいたのが安心しました。今回の計画でかまくらづくり、雪すべりを楽しみにしていましたが、雪がなくて残念でした。しかし、たき火が好きなので活動に喜んで参加していました。
- ・「人見知りを克服する」「友だちと遊びたい」という目標をたて1日目から友だちと一緒に協力して活動したり遊んだり一緒にテーブルでご飯を食べたりできたことがよかったです。